



2014～2015年度

# 中津平成週報

Rotary Club Of Nakatsu Heisei



2014～2015年度  
国際ロータリー・テーマ  
ロータリーに輝きを  
Light Up Rotary

国際ロータリー会長  
ゲイリー C.K. ホアン

国際ロータリー2720地区 **中津平成ロータリークラブ**

会長 梶原 清二 幹事 川崎 潤 会報担当 中島 宏一郎 クラブ広報委員長 中島 宏一郎

例会日/毎週木曜日 12:30

例会場/グランプラザ中津ホテル TEL 0979-24-7111

事務局/〒871-0055 中津市殿町1383の1 中津商工会館2F

TEL 0979-22-9716 FAX 0979-22-9722

e-mail office@n-heisei.org

<http://www.n-heisei.org/>

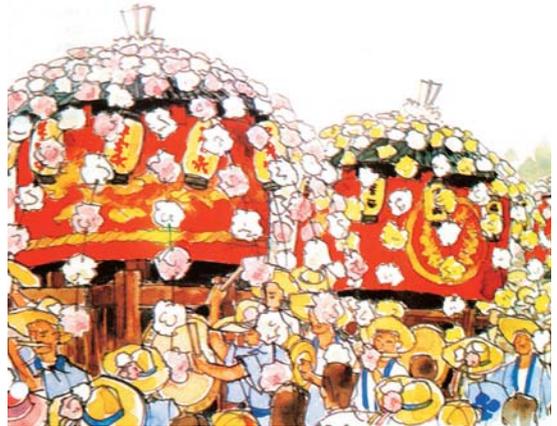
## 第1194回例会 平成27年1月8日(木)

●本日の例会プログラム 新年家族例会 レストランSOL

◎次回例会プログラム 「アマチュアゴルファーとして」

尾家興産 尾家清隆氏

グランプラザ中津ホテル



### 前回(1193回例会)の記録

平成26年12月25日(木)

#### ■ゲスト

中津市教育委員会文化財課

高崎章子氏

#### ■ビジター

安藤元博会員(中津RC)

和田孝次会員(中津RC)

東納英一会員(中津中央RC)

#### ■出席報告

会員数 24名

免除者数 3名

対象者数 21名

本日出席者 15名

欠席者数 6名

出席率 **71.43%**

#### ■1192回出席報告の修正

1192回欠席者 5名

メイクアップ 0名

欠席者 5名

修正出席率 76.19%→ **76.19%**

#### ●メイクアップ

#### ●欠席者

川崎会員・長野(修)会員・仲本会員・初倉会員・渡邊会員

### ◎ロータリーソング 四つのテスト

#### ◎会長の時間 梶原会長

先週は3クラブ合同忘年例会で楽しいひと時を過ごしました。

わが平成クラブは今日が今年最後の例会となります。

さて、12月9日の日経新聞に考える工場「ドイツから新産業革命」との見出しで一面をかざっていました。

18世紀イギリスで蒸気機関に始まる綿織物工業の機械化が第一次産業革命時代、20世紀初頭から電気を利用しての大量生産時代を第二次産業革命時代。

コンピューターによる自動化が進んだ1980年代以降が第三次産業革命時代、そして第4次は自動化された工場が業種を超えてネットワーク化され、国家として立地競争力を競う時代であるといえる。



「ドイツは世界標準を作るのが得意である」

ドイツ工学アカデミーに入会した日立製作所会長の中西宏明氏は危機感を募らせている。

産業全体でネットワーク化する取り組みが今後の最重要課題である。

「考える工場同士が繋がれば競争力は飛躍的に高まる」

日本が今後生き残る道がここにある。

と締めくくっていました。

次会は新年例会です。

元気で再会いたしましょう。

#### ◎幹事報告 川崎潤幹事

●例会変更 別府RC、別府北RC、別府東RC、別府中央RC、くにさきRC、宇佐RC

●週報受理 八代RC、加古川平成RC、仙台平成RC、宇佐





2014～2015年度

# 中津平成週報 Rotary Club Of Nakatsu Heisei



2014～2015年度  
国際ロータリー・テーマ  
ロータリーに輝きを  
Light Up Rotary

八幡RC

## ●幹事報告

- ・ハイライトよねやま177号
- ・「第34回人権を守る市民の集い」のお礼、並びに「人権研修会」のお申込み
- ・中津RC 1月例会プログラム
- ・中津市安全・安心まちづくり推進大会の開催のご案内
- ・ロータリーの友1月号

## ◎本日のメニュー



## ◎ニコニコボックス 担当：ロータリー財団 委員会

〔梶原会長〕 本日は、中津市教育委員会より高崎さまに卓話をいただきます。昨今の景観整備で、中津城のお堀の周辺の水辺も綺麗になりましたが、高崎さまは石垣をただ綺麗にするだけではなく周辺の景観とバランスをすごく大切にされていたということです。

〔辛島会員〕 次年度の理事選考委員会による理事の決定の報告と、次々年度の会長を長野定生さんと決定いたしましたので報告致します。

## ◎ゲスト卓話

「文化財の取り組みについて」

中津市教育委員会文化財課  
高崎章子氏

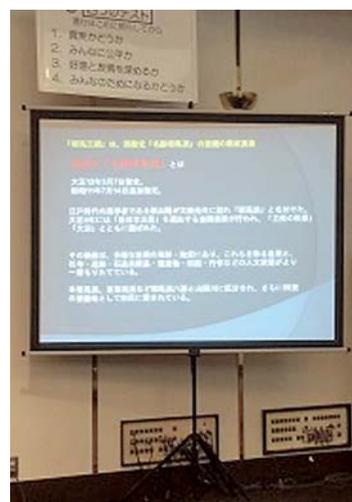
本日は、中津市教育委員会文化財課の高崎章子氏をお迎えし、中津市ふれあい出前講座の一環として、中津市教育委員会の文化財の取り組みについて卓話をいただきました。

特に今回は、国指定の「名勝耶馬溪」の耶馬三橋について紹介されました。



耶馬溪は、大正12年に日本三景にも選出されたほどの景観であるとのこと。

耶馬三橋のひとつ耶馬溪橋は、大正12年に竣工されたアーチ橋で、長さ116mで石橋としては日本最長かつ唯一の8連アーチとのこと。羅漢寺橋は、大正9年に竣工され、長さ89mは、石橋として全国第3位の長さであるそうです。



先般の大雨被害により話題になった、馬溪橋は、大正12年に竣工された石橋で、82.6mの長さを誇り全国第4位の石橋だということです。

中津市にある耶馬三橋は、全長だけでも全国1位、3位、4位の橋であり、その景観もとても素晴らしいものであるとのこと。

以上の三橋は、いずれも同じ石工さんによって同じ時期に建てられた橋だということです。「名勝耶馬溪」の景観をつくる歴史的構成要素としても護っていかなければならないのではないかとのことでした。

